

# WEEKLY NEWS 2013-2014年度 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

**週報 11号**  
**通算 2063回**



例会日：水曜日  
第1・第2：18:30～(夜) 第3・第4・第5：12:30～(昼)  
例会場：ルメール華月殿 和歌山市屋形町 2-10  
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23  
サイバーリンクス N-4ビル 2階  
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>  
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
会長：郷間博敏 幹事：奥村智子  
会報委員長：谷口 拓・副委員長：赤在依美



湯浅町の花《三宝柑》

**本日の例会**  
9月27日(金)  
18:30～

ロータリーソング：奉仕の理想  
行 事：和歌山中RCとの合同例会  
場所「アルテ」 県立美術館 2F

**次回の例会**  
10月2日(水)  
18:30～華月殿

行事：クラブフォーラム  
職業奉仕委員会  
卓話 紀三井寺 副住職  
前田泰道様

## 先週例会報告

ゲストビジターはございません。

会場監督 赤井 誠

## 会長挨拶

郷間 博敏 会長

本日は、和歌山大学観光学部の五十嵐様をお迎えして、卓話を頂きます。よろしくお願いいたします。

先日、台風の影響により、串本及び埼玉近辺で竜巻が起き、又、大雨の影響で、近畿では京都・滋賀・福井方面で大きな被害があり、テレビで見ると渡月橋が大変な事に成ってしまいました。今後、復興の支援を考えなければいけないと思いました。

季節は秋になり柿（今年は小粒）・栗・新米と出来ていますが来月、社会奉仕委員会での芋掘りには皆様沢山参加して頂いて、楽しんで頂きたいと思います。



## 幹事報告

奥村 智子 幹事

- ・来週の例会は9月27日(金)和歌山中RCとの合同例会です。よって25日(水)は例会変更のため休会です。よろしくお願いいたします。
- ・本日の定例理事会を開催いたします。役員・理事の皆様、よろしくお願い致します。



## ニコニコ箱

中曾真二郎 会計

郷間君・五十嵐様の卓話 楽しみにしています。  
奥村君・五十嵐様、今日は有難うございます。  
松浦君・五十嵐さん、卓話よろしくお願いいたします。  
寺下君・五十嵐さん、本日はありがとうございます。  
中曾君・東南会コンペで優勝しました。  
ご結婚記念日お祝い・中岡君、中曾君。



## 《ロータリアンの守るべき道》

- ⑤ 各種出欠の返事、アンケート等の回答等は迅速に  
応えましょう。

## ロータリー財団

中曾真二郎 会計

津田君・秋が近づきました。



ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援BOX
累計	780,076	0	25,000	5,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	49名	9/18 32名 68.09%
出席免除会員	3名	9/4 42名 89.36%

## 《委員会報告》



社会奉仕委員会 山田さち子委員長

秋の収穫祭の事前準備を10月5日(土)8:00～から行います。

収穫祭は10月6日(日)10:00です。

皆様の御参加・ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 《外部卓話者ご紹介》



新世代奉仕(東南育英会担当)委員会 寺下能明委員長

本日卓話にお越しいただきました五十嵐様は元青少年交換学生(アゼリア RC)で、2010年8月～2011年8月の1年間 カナダのインバーミアへ留学されていました。本日は留学中のお話をさせていただきます。

## クラブフォーラム 新世代奉仕(東南育英会担当)委員会 卓話 五十嵐彩花様(和歌山大学 観光学部・元青少年交換学生 アゼリア RC)



こんにちは、和歌山大学観光学部1回生の五十嵐彩花です。私は2010年の夏から2011年の夏まで、青少年交換プログラムでカナダに派遣していただきました。当時高校2年生、17歳だった私にとってその1年間は、今までに経験したことのないことの連続で、人生最高の1年となりました。

私は、インバーミアという小さな町で留学生活を送りました。BCの東の端にあって、人口は約3000人、山に囲まれていて、湖のほとりにある町でした。気候は日本に比べてカラッとしていて過ごしやすく、四季がしっかりあって紅葉も楽しめました。

カルガリーは、隣の州の人口約400万人の都市で、カルガリー空港から車で3時間かけてインバーミアまでいきました。

留学中は2つの家庭にお世話になりました。両家庭ともとても優しく、すぐ仲良くなれました。始めの家にいたホストシスターは私の前の年にロータリーで1年間ブラジルに留学していて、留学中の気持ちをよく理解してくれて、頼りになりました。二つ目の家庭にいたホストシスターは、私の次の年にロータリーでスイスに留学することが決まっていて、留学の話をよくしていました。

カナダでもみんなと同じように David Thompson Secondary School という学校に通っていました。学校であったことで一番印象に残っていることが、日本で東日本大震災が起こったときです。JAPAN SUSHI NIGHT というのを開いて、日本料理を作り、町の人に食べに来てもらってその売り上げを募金しました。遠く離れた土地から多くの人々が日本のために行動を起こしてくれて感動しました。

町の立地を活かして、冬はスキーに挑戦し、夏は湖でウェイクボードやバナナボートにも挑戦しました。

留学生活の最後にはロータリーの交換留学生と5080地区を一周するツアーがありました。多くの国々から来た交換性と友達になれて、とてもいい思い出になりました。

留学から2年たった今年、またカナダに遊びに行ってきました。10日の間、久しぶりの料理や景色を楽しめて、友達にも会うことが出来で良かったです。

こんなに多くの友達を作ることができたこと、こんなに多くのあたらしいことに挑戦できたこと、そしてなによりこんなに素晴らしく充実した留学生活をおくれたこと、すべてのことは私ひとりの力で経験することができなかったことです。学校の先生方、支えてくれた家族、そして世界中のロータリークラブの皆様には本当に感謝しております。ありがとうございます。留学を終えて、外国から日本に観光に来る人の助けになれる職に就きたいと考えるようになり、今は大学で勉強をがんばっております。